

2 2025 目次



Cordierite Scene. 34..... 1

その努力が将来の可能性を拓く
焦らず粘り強く明日に繋がる意義ある1年へ
—令和7年缶詰業界新年賀詞交換会—
..... 2

第73回技術大会の概要
..... 日本缶詰びん詰レトルト食品協会 6

第73回技術大会は昨年11月19, 20日に浜松市のホテルクラ
ウンパレス浜松で開催された。本稿では、大会で発表され
た逸見賞受賞講演と13編の研究内容について、①加熱殺菌
関連技術、②微生物関連、③原料・品質関連の3分野に分
けて紹介する。

第73回技術大会特別講演
地球温暖化や自然環境の変化がもたらす
水産資源への影響について
..... 亀田卓彦 11

気候変動に関する政府間パネルの第6次評価報告書によれ
ば、世界の海洋表層が1970年代以降昇温しており、その主
要な原因は人間の影響である可能性が高いとされている。
気象庁によると、全球平均の海面水温は100年で+0.61℃
の上昇を示しており、日本周辺ではさらに上昇率が高い
+1.28℃となっている。近年の日本周辺の海洋環境の変化に
ついて、さらに水産資源に及ぼす影響について、筆者が所
属する水産研究・教育機構が公表してきた成果を基に紹介
する。

ニュースファイル (2024年12月)..... 14

☒放射路
食品・流通..... 21

食品製造に役立つ「食材のはなし」
その10 イヨカン
..... 後藤隆子 23

缶詰見聞・体感録 第161号
まだ見ぬ食べ物
..... 黒川勇人 28

台形のコンビーフ缶誕生150周年
—4月6日は「コンビーフの日」—
..... 川商フーズ株式会社 38

ニュース&トピックス..... 39

缶詰、びん詰、レトルト食品生産数量
(2024年1～9月期1次集計分速報)
..... 46

2024年1～9月期の缶詰、びん詰生産は99.2万トン(15,693
万箱、実箱)で、前年同期比70.0%であった。内訳は、丸
缶95.4万トン、15,047万箱(飲料を除いた丸缶では8.1万トン、
1,060万箱)、大缶1.1万トン、65万箱、びん詰2.6万トン、580
万箱であった。レトルト食品の生産は、31.3万トン(5,527
万箱)であった。

缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ
2024年12月品目別商品別金額シェア
..... 76

*2025年度缶詰時報年間予約購読申し込みについて
..... 75

缶詰短信.....16 日本介護食品協議会コーナー.....86
魚肉ソーセージコーナー.....31 研究所だより.....87
缶詰輸入情報.....32 協会日誌.....88
缶詰輸出情報.....34 業界消息.....89
缶詰関連統計情報.....36 編集後記.....90
海外ジャーナル.....43
